

# ひとと Part2

社会保険労務士法人ハーモニー

## 従業員のみなさん



今号では、4ページにわたり社会保険労務士法人ハーモニーについて特集しています。Part2では、現在育児休暇中の女性パートAさんと、育児休暇を取得した男性社員Bさんにお話を伺いました。

実際に仕事と家庭生活の両立を図るコツや、育児中の経験談、育休取得に対するイメージなど、実体験に基づきながらお話をさせていただきました。（本人希望によりお名前は伏せております。）

### 家庭生活と仕事の両立を図るコツについて

(Aさん) 旦那さんの力を借りて頼めることはしてもらおうということと、ハーモニーで育児と仕事を両立できるように制度を整えていただいていることです。チームの方やパート仲間にも何でも相談することで、今までやってこられたのかなと思います。

私は息子が年少の時からハーモニーで働かせてもらっています。その子は小学2年生になりましたが今も病気したり、熱が出ると電話がかかって来たりします。その場合チームの方に残りの仕事を頼んで、早退させてもらったりしました。

一度熱を出した後、そこから続けて3日4日、長いときは1週間から10日位お休みをいただいたこともあります。

### パートナーのサポートや、助かったことなど

(Aさん) 土日のご飯を作ってもらったりしています。仕事から帰って来たらできる家事は手伝ってくれたり、土日は子供を遊びに連れて行ってくれたりとか、私がちょっと休憩する時間を取れるように協力的にやってくれてるな、というのを感じました。

お話し中のAさん。現在育児中にも拘らず取材に応じていただき、様々なお話を伺わせていただきました。



### 育休取得のイメージについて、取得前後の変化は

(Aさん) パートでも育休が取れるというのを、最初は知りませんでした。保育所に通わせようと思って仕事を探した時に、偶然ハーモニーを見つけました。実際に働いてみて、仕事にはすごく責任があって、休みを取るのには難しいかなと思ったけれど、皆さん協力的だったり、徳永代表も「気にしなくていいよ」と言ってくださったりと、相談しやすいのが良かったと思います。

相談や話しやすさっていうのが一番にあるから、今こういう風にいられるのかなと思います。

### ハーモニーは事務所全体で相談しやすいのですか

(Aさん) そうですね、チームのみんなは特にですけど、事務所全体的に、育児・育休に関してだけじゃなくいろんなことで相談できるというか、いい人たちばかりですね。そういった人間関係のストレスがないかなと思います。

### 今後、育休取得や育児を経験する方へアドバイス

(Aさん) 自分の人生設計を決めたり、色々悩んだりしたら、「まず相談」でしょうか。自分では結論が出たとしても、一応相談してみることでいいかな。一人で悩まずに、いろんな人に話したりとか。私の担当している仕事でも、チームの皆さんがそれぞれ引き継いでくださったり、全然嫌な顔せず快く対応してもらったので、「お願いします！」という感じでした。

自分で悩んでいたほど悩まなくても良かったのになって思えるような、職場の皆様の声かけがありました。もし子供が欲しいとか、悩みごとがあったら、ぜひ相談してみたらどうかなって思います。

次ページでは男性社員Bさんからのお話です。

## 家庭生活と仕事の両立を図るコツについて

(Bさん) コミュニケーションが一番大切です。2つのコミュニケーションがあって、1つは会社とのコミュニケーションです。会社に、今の自分の状況を伝えて、理解をしてもらっています。もう1つは妻とのコミュニケーションです。可能な範囲でフォローできるところはフォローしたいなと考えていることを、ちゃんと伝えることを大切にしています。

## こんな制度があると働きやすい、というものはあるか

(Bさん) 「短時間制社員制度」という制度があるだけでも、十分いいのかなと思います。私は共働きで、妻も通常はフルタイム勤務です。子供の状態によっては、どちらかが短時間にできるという選択肢の幅が広がるのは良いと思います。これまでは男性が働いて妻が短時間というのが普通だったかもしれませんが、それにこだわらずに、どちらかが柔軟に制度を利用することで、働きやすいようになれば、すごくいいのかなと思います。

## 育休取得時の周囲の反応について

(Bさん) 私の周りには、育休取得した人がほとんどいなかったもので、取れることにまず驚きがあって、いい会社だね、と多くの方に言ってもらえました。特に、自分の家族、保育園の先生方、妻の家族から好評でした。

## 実際に育休を取得し育児を経験して何を感じたか

(Bさん) 仕事の取り組み方として、前職だと、自分にしかできない仕事だと思って無理をした部分がありました。今は、自分の仕事として抱え込むことがすべてじゃないなと思うようになりました。

誰がどの仕事でもできる状況を作ったり、ちゃんと分担できるように仕事や情報をシェアすれば、働き方の意識も変わってきます。そういった意味では、育休をきっかけに周囲も含めて、働き方や考え方が変わってくるのかなと思いました。

お話し中のBさん。  
家庭生活と仕事の  
両立や育児など、  
実体験からのリアル  
なお話を伺いました。



ハーモニーに入社していなかったら、今回の育休対象となる子供は産むことができなかつたかもしれないので、感謝しています。

## 育休取得のイメージについて、取得前後の変化は

(Bさん) やはり取る前は、ハードルが高いかな、仕事は大丈夫かなとか、自分が本当に子育ての役に立つのかなといった心配はありました。

ですが取ってしまえば問題ありませんでした。仕事面では事前に会社に理解をいただいて、準備もしていましたし、前例もあり育休を取得しやすい環境にあったので、心配がなくなりました。

家庭面でも心配していたようなことはなくて、妻と家事を分担したりフォローする事ができたと思います。赤ちゃんとの時間を長く過ごせたり、上の子供達ともゆっくり接することができたので、前職では考えられないくらい家族との時間が増えて、本当に良かったなと実感しています。

## 今後、育休取得や育児を経験する方へアドバイス

(Bさん) ぜひ、取っていただきたいなと思います。取れるなら本当に長く、1か月でも3か月でも長く取ってほしいなと思います。先程言いましたが、自分がやらなければいけない仕事って、思っているより少ないです。

ちゃんと仕事を整理して、みんなでシェアしたらできますし、「自分じゃない」と思い込んでいるのは、もしかしたら自分だけかもしれないというのを気づいてほしいなとも思います。

男性の育休取得の前例がないから、ということで育休を取得しないのではなく逆に、前例がないからこそチャンスじゃないですか。

次に続く若い世代に繋げていくための第一人者になれるチャンスなので、前例がなくて今悩んでいる方、考えている方は、ぜひ育休取得1人目になってほしいです。

まずは声を出さなければいけないと思いますので、いろいろな会社の方針や状況があると思いますが、ぜひ、チャンスと捉えてほしいなと思います。

☆社会保険労務士法人ハーモニー  
ホームページはこちら→

